

## 第34回兵庫県放射線技師会学術大会 巻頭言



会長 後藤 吉弘

今回の学術大会のテーマは『新たな価値との融合』とし、淡路支部の協力のもと、学術大会を洲本市商工会議所大ホール A にて開催いたします。参加者には新型コロナウイルスの影響が少なくなったことを受け、多くの方々に参加していただけることを期待しています。会員は無料で参加でき、Zoom ウェビナーによる配信も行われるため、遠方の方も気軽に参加可能です。

今回の学術大会では、将来が楽しみな学生から 8 題、会員からは X 線撮影・CT・MR・計測・医療安全など 11 題と、多くの演題が登録されています。特に学生や若手技師による発表は、新しい視点や技術革新をもたらすことが期待されており、活発な議論が展開されることを期待します。

市民公開講座では、最近話題になっている認知症をターゲットに、65 歳以上の 1 人が認知症に ～知らないと損する介護・医療・お金の話～ も診療放射線技師を含めた 3 人の講師に講演を依頼しています。さらに、特別講演では、診療放射線学の向上に向けて神戸常盤大学の對間先生から診療放射線技師の教育や学生との連携について貴重な講演を聞けると思います。

最後になりますが、明るい学術大会関連ニュースとして、本年、沖縄にて日本診療放射線技師会が日本放射線技術学会（JSRT）と合同で第 1 回日本医療放射線技術学術大会を開催しました、近畿地域も 2026 年に兵庫県にて合同開催に向けて準備していることをお伝えし、本大会の現地での準備、運営にご尽力いただいております淡路支部の皆さま、学術委員・管理士委員の皆さまに感謝申し上げ、この学術大会が皆さまのお役に立てることを祈念し巻頭言といたします。

## 開催担当支部 支部長挨拶

兵庫県放射線技師会 淡路支部支部長 藤田達也

第 34 回 兵庫県放射線技師会学術大会の開催担当であります淡路支部 支部長の藤田達也です。はじめに 1 月に発生しました能登半島地震並びに 9 月に発生しました奥能登豪雨により被災された皆様に心よりお悔やみ申し上げます。一日でも早く平穏な日常が戻りますよう、心からお祈り申し上げます。

兵庫県を含む東南海地方でも 8 月に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。災害対策の再確認や待機業務にあたられるなど緊張した対応を強いられた 1 週間ではなかったでしょうか。

今年の市民公開講座は昨年に厚生労働省の薬事承認を受けたレカネマブの登場で注目を集めている認知症をテーマに取り上げました。放射線技師としては脳アミロイド PET 検査についての勉強会等に参加された方も多いと思いますが本講座は医療従事者という視点だけでなく認知症の当事者あるいはその家族の視点から「認知症の現実（リアル）を感じてもらいたい」という気持ちを前面に押し出した構成となっております。介護のリアルをケアマネジャー、お金のリアルをファイナンシャルプランナー、もの忘れ外来のリアルを診療放射線技師がそれぞれ担当してお話する 3 部構成となっております。

前回の学術大会より学生演題というセッションが新設されました。この取り組みは学生から社会人へと成長する段階から教育に関与していこうという兵庫県放射線技師会としての姿勢が体現されているように感じます。2 年目を迎えた今年、神戸常盤大学教授である對間先生にご講演いただきます。テーマは「新たな船出、そのときわー兵庫県診療放射線技師会と技師養成校でできることー」です。

できるだけ多くの人たちに参加いただけるよう今大会もハイブリッド開催を実施いたします。是非とも有意義な一日となりますよう頑張りますので、皆様よろしく願いいたします

## 第34回兵庫県放射線技師会学術大会

### 大会テーマ：『新たな価値との融合』

今年度は淡路支部の協力のもと学術大会を開催致します。特別講演では神戸常盤大学の對間先生による診療放射線技師の教育機関である大学と職能団体である技師会における協力体制についてご講演いただきます。市民公開講座では淡路はもとより日本が直面する高齢化社会の大問題『認知症』に対し知っておきたい知識についての講演となっておりますので、ご家族、お知り合いにお声かけ頂き多くの市民の方にご参加いただければ幸いです

・一般演題 11演題 学生演題 8演題 AM 10:20~12:30 PM 15:40~17:00

・特別講演 9:45~10:15

「新たな船出, そのときわ ー兵庫県診療放射線技師会と技師養成校でできることー」

神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 教授・学科長 對間博之

・市民公開講座 テーマ『認知症』13:30~15:30 (13:00 入室開始)

「65歳以上の5人に1人が認知症!? ~知らないと損する介護・医療・お金の話~」

講師 お金の話 岩田 和樹 先生 (ファイナンシャル・プランナー)

介護の話 村木 保美 先生 (ケアマネジャー)

医療の話 村住 卓哉 先生 (診療放射線技師)

日時：令和6年12月8日(日) 9:30~17:15

会費：会員・学生 無料、非会員 2000円(税込み)

場所：・会場：洲本市商工会議所 2F 多目的ホール BC ←※変更になりました

〒656-0025 兵庫県洲本市本町 4-5-3



車で来られる方は隣に洲本市営市役所駐車場(最初の1時間無料)がございます。

## ウェビナー参加者の方へ 視聴方法

1. 今回の学術大会は会場での参加と Zoom ウェビナーにて Web 配信するハイブリッド形式で開催します。Web 配信の参加登録は次ページの URL・QR コードもしくは兵庫県放射線技師会ウェブサイト等からできます。学術大会は下記の通り市民公開講座を挟む形の 3 部構成で進行します。

### AM 学術大会 - 市民公開講座 - PM 学術大会

全てを視聴するにはそれぞれ参加登録をしていただく必要があります。市民公開講座には一般市民の方も視聴されるための措置です。お手数ですがご理解ください。

2. 参加費は会員:無料、非会員:2000 円とさせていただきます(非会員の方で Web 視聴の方には請求のメールを送ります)。申請中の方は登録フォーム JART 会員番号の欄に「申請中」と入力してください。
3. 最初は学術大会用の返信メールにある URL(“ここをクリックして参加”、“ウェビナーに参加”等)から参加してください。
4. 市民公開講座が始まる前に、学術大会用 Zoom ウェビナーを一旦終了します。今度は返信された市民公開講座用メールの URL(“ここをクリックして参加”、“ウェビナーに参加”等)から参加してください。
5. 市民公開講座が終わり次第、PM 学術大会用 Zoom ウェビナーを立ち上げます。PM 学術大会用 URL から再度参加をお願い致します。
6. 当日までにあらかじめ Zoom をインストールしておくくとスムーズに視聴できます。

## 第34回 兵庫県放射線技師会学術大会 登録用 URL・QR コード



学術大会 AM 9:30~12:30  
特別講演 神戸常盤大学 對間博之先生  
一般演題 I X線撮影  
学生演題

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_8eI9sTBeTvaNUbqYk6hJXw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_8eI9sTBeTvaNUbqYk6hJXw)



市民公開講座 13:30~15:30

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_bXnG7F-sS2OOrc4KNPeTkg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_bXnG7F-sS2OOrc4KNPeTkg)



学術大会 PM 15:30~17:00  
一般演題 II CT, MRI, 計測, 医療安全

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_HguY-D4kQ6e-sh8YLsSvXg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_HguY-D4kQ6e-sh8YLsSvXg)

一般演題 I X線撮影 池田 敦子 (県立淡路医療センター)

1. 単純 X 線膝関節側面画像における AI 技術を活用した画像確認支援機能の精度検証と展望  
神戸市立医療センター 西市民病院 放射線技術部 今井 雄一

2. X 線膝関節側面再撮影時における Reviewing Navi の有用性について  
神戸市立医療センター 西市民病院 放射線技術部 谷口 功太

3. 単純 X 線人工膝関節側面画像(TKA)における  
AI 技術を活用した画像確認支援機能の精度検証と展望  
神戸市立医療センター 西市民病院 放射線技術部 仲野 葉香

4. 胸部 X 線動態撮影における入射表面線量と画質の評価  
神戸市立医療センター 西市民病院 放射線技術部 山本 愛菜

学生演題 座長 久森克利 (明石医療センター) 神澤匡数 (神戸大学医学部附属病院)

5 放射線技術学分野のコーディングに生成 AI を用いる利点と限界  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 小河 響輝

6 胸部 X 線動態撮影における肺血流評価のための至適撮影条件の基礎的検討  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 菟原龍之心

7 CT 検査における医療被ばく実測が可能なリアルタイム OSL 線量計の開発  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 内山知樹

8 X 線トレーニングシステムにおける CT 画像の特性による影響  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 畠中佑真

9 実効エネルギーおよび X 線スペクトルを用いた 3 mm 線量当量変換係数の算出  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 井上朝翔

10 クラウド型線量管理ツールを用いた  
脳血流シンチグラフィにおける被ばく線量の多施設間比較  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 古岩春花

11  $^{99m}\text{Tc}$ -DMSA シンチグラフィにおける SPECT 再構成法の欠損描出能の評価  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 三輪海大

12 放射線防護衣の破損検出ソフトウェアの開発ー FPD 画像における評価ー  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 竹本瑞希

## 一般演題Ⅱ CT・MR・計測・医療安全

座長： 高田 尚紀（県立淡路医療センター） 徳川 優貴（県立淡路医療センター）

### 1 3 腰椎 VNCa 画像の物質密度値を用いたレポートシステムの運用

兵庫県立西宮病院 武田征己

### 1 4 CT 透視における half scan と X 線防護素材を用いた術者被ばく低減効果の検証

日本赤十字社姫路赤十字病院 放射線技術部 梅澤慎吾

### 1 5 CTDIvol と DLP を用いた患者体重推定方法の検討

神戸大学医学部附属病院 古門裕樹

### 1 6 静磁場補正技術を活用した EPI シークエンスの歪み補正の評価

神戸市立医療センター西市民病院 名定良祐

### 1 7 Deep Learning 再構成画像における自己相関関数によるノイズの特性の評価の試み

神戸大学医学部附属病院 塚本一真

### 1 8 線量計校正 ～診断領域線量計標準センターの活用～

兵庫県立淡路医療センター 宮崎直人

### 1 9 予期せぬ患者急変に備えた放射線部内の取り組み

兵庫県立西宮病院 唐渡久恵

# 第 34 回兵庫県放射線技師会学術大会

## プログラム

9 : 1 0	会場受付開始 ウェビナーは9 : 2 0 から参加開始予定
9 : 3 0	開 会 式 開会挨拶 大会長 後藤 吉弘 (兵庫県放射線技師会 会長)
9 : 4 5	特別講演 「新たな船出, そのときわ 一兵庫県診療放射線技師会と技師養成校でできることー」 神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 教授・学科長 對間博之
1 0 : 2 0	一般演題 I X線撮影 (1 ~ 4) 座長 池田 敦子 (県立淡路医療センター)
1 1 : 0 5	学生演題 (5 ~ 1 2) 座長 兵庫県放射線技師会理事 久森 克利 (明石医療センター) 神澤 匡数 (神戸大学医学部付属病院)
1 2 : 3 0	昼休憩 市民公開講座会場は1 3 : 0 0 から入室予定 市民公開講座ウェビナーは1 3 : 1 5 から入場開始予定
1 3 : 3 0	市民公開講座 認知症 「65 歳以上の 5 人に 1 人が認知症! ? ~知らないと損する介護・医療・お金の話~」 座長: 村上 聡志 (洲本伊月病院) 講師 お金の話 岩田 和樹 (ファイナンシャル・プランナー) 介護の話 村木 保美 (ケアマネジャー) 医療の話 村住 卓哉 (診療放射線技師)
1 5 : 4 0	一般演題 II CT・MR・計測・医療安全 (1 3 ~ 1 9) 座長: 高田 尚紀 (県立淡路医療センター) 徳川 優貴 (県立淡路医療センター)
1 7 : 0 0	閉 会 式 閉会挨拶 大会実行委員長 藤田 達也 (兵庫県放射線技師会 淡路支部 支部長) 次回開催担当支部長 梅宮 清 (兵庫県放射線技師会 東播支部 支部長)

## 特別講演 第34回兵庫県放射線技師会学術大会（洲本市商工会議所）

【タイトル】 新たな船出，そのときわ ー兵庫県診療放射線技師会と技師養成校でできることー  
神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 教授・学科長 對間博之

診療放射線技師（技師）を取り巻く環境は、「タスクシフト・シェア」や「医療 AI(人工知能)の普及」などで転換期に差し掛かっている。それに伴い診療放射線技師養成校（技師養成校）の在り方についても変化が求められている。そのような背景の中，地元兵庫県の皆様の協力をいただき，2020年に神戸常盤大学の診療放射線学科は開設した。そして，開設から4年となる今年の3月には第1期生を社会に送り出し，2024年から神戸常盤大学は「第2章」をスタートしている。そこで，「第2章」として，技師養成校が地域に貢献できること，特に兵庫県診療放射線技師会と協働できることについて考えてみたい。

まず，技師養成校としての役割は，臨床現場など社会で活躍できる人材を輩出することである。最近よく「ときわさんは，どんな学生を育てたいと思っているの？」と聞かれることがある。もちろん，成績が優秀であることに越したことはないが，私の答えはそうではない。私が学生や教員に求める素養は，端的に言うと「一緒に働きたい人物であるかどうか。」である。

さらに大学としては，研究，教育そして社会貢献（地域，国際）の拠点という役割もある。神戸常盤大学は学生を輩出するだけの「一方通行」ではなく，「循環型」の教育拠点を目指している。循環型の教育拠点とは，技師がその長いキャリアの中で生じる「卒後教育」，「子育てからの復職」，「研究活動（学位取得）」など様々な機会大学を活用し，そこから新たなステージに漕ぎ出していく「船出の場」になるということである。つまり大学が卒業生のための母校だけでなく，技師のキャリアにおける「母港」になることを目指すということである。

学生だけでなく各世代の技師の皆様がそれぞれの「ライフ×キャリア」の中で，新たな船出を試みる時は，兵庫県診療放射線技師会と神戸常盤大学を有効活用していただきたい。そのためには，将来を見据えた兵庫県診療放射線技師会と技師養成校との連携が重要となる。



## 略歴

氏名： 對間 博之（つしま ひろゆき）

所属： 神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科 教授，学科長

学歴：

1994年 3月 清恵会第二医療専門学院 放射線技師科2部（夜間）卒業

2008年 3月 金沢大学大学院医学系研究科保健学専攻（博士後期課程）修了  
保健学博士号（金沢大学 医博甲第1950号 2008年）

職歴：

1994年 4月 大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線部（～2011年3月）

2011年 4月 茨城県立医療大学 保健医療学部 放射線技術科学科（～2021年3月）

2017年 4月 茨城県立医療大学付属病院 放射線技術科 科長（～2019年3月）

2021年 4月 神戸常盤大学 保健科学部 診療放射線学科

所属学会および役職（現職）：

日本放射線技術学会（JSRT）

教育委員会 副委員長

アジア放射線教育特別委員会 副委員長

放射線防護委員会 委員

日本核医学技術学会（JSNMT）

理事

日本核医学会（JSNM）

将来計画・経営戦略委員会 委員

日中核医学交流会 委員

日本核医学専門技師認定機構（JBNMT）

理事長

アジア核医学技術学会（ASNMT）

監事

J-RIME

DRL 策定プロジェクトチーム（核医学） メンバー

その他：

厚生労働省および文部科学省の委員等を歴任